

## 臨床個人調査票を用いた特発性大腿骨頭壊死症の疫学像の検討（情報公開）

### 研究の概要

本研究は、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）による全国調査の一環として、特発性大腿骨頭壊死症の診断経過・治療法・予後などの疫学像を明らかにすることを目的としています。

当院では、過去に診療を受けられた患者様の診療録（カルテ）に基づき臨床個人調査票を作成します。作成した調査票は、厚生労働省に提出され、その後、研究班（山口大学整形外科学講座・坂井孝司教授）において解析・研究に使用されます。これらの情報は、患者個人を特定できない形に加工（匿名化）したうえで集計・解析されます。

### 使用する情報

- ・性別、生年（日は除く）、居住地（都道府県まで）
- ・診断年、発症要因、壊死部位、治療法、経過 など

氏名、住所、カルテ番号、電話番号など、個人を特定できる情報は一切提供しません。

### 研究期間

倫理審査承認日～2029年12月31日

### 研究代表者・問い合わせ先

山口大学大学院医学系研究科 整形外科学講座  
教授 坂井 孝司

〒755-8505 山口県宇部市南小串 1-1-1  
TEL：0836-22-2248 FAX：0836-22-2247

### 提出・解析の流れ

1. 当院で臨床個人調査票を作成
2. 厚生労働省に提出
3. 厚生労働省から研究班（山口大学整形外科学講座）へ提供
4. 研究班にて匿名化データを解析し、全国的な疫学像を検討

### 個人情報保護について

本研究では、匿名化された情報を用いるため、個人を特定できる形で結果が公表されることはありません。得られたデータは厳重に管理し、研究終了後は適切に破棄します。

## 研究への不同意について

本研究で使用する診療情報について、利用を希望されない場合は、遠慮なく主治医または研究代表者までお申し出ください。申し出があった場合は、該当される患者様の情報は研究対象から除外します。なお、このことにより診療上の不利益を受けることは一切ありません。